



2025年2月28日発行

## 世代間対立を煽るなよ!

僕らは「社会保障は世代間で支え合うもの」と言われて育ちましたが、そもそもそれが間違っているという考えが広がって来ています。

そりゃあそうです。高齢者が増えて、少子化となれば年金一つとっても支えられる訳がありません。「若者が年寄りを支えてるんだ!」

「もう限界だ!」「ふざけるな!」では、どうすればいいのか。その答えは「政府が財政出動すればいい。」です。政府には通貨発行権がありますから、社会保障費にバンバンお金を使えばいいのです。そして、税の大原則、**応能負担**で税金を負担すれば貧富の格差がなくなり、**社会は安定し、経済が成長していく**という訳です。「国の借金で財政破綻する」なんていうのは真っ赤な嘘だから…。(笑)

ここで何度も言っているように「**税金は財源ではない**」のです。だから、政府は教育にも福祉にもバンバンお金を刷って支出すればいいんです。苦学生や教員志望の学生には返済不用の奨学金をどんどんあげればいい。

国立大学の学費も昔のように年額9000円にすればいい。そう昔は月に750円だったので。僕の時代は月に3000円でしたが。そして昔のように教員になると奨学金を返さなくていいという仕組みに戻せば教員不足はあつと言う間に解消されるでしょう。

勿論、**消費税は無くしていい**。そうすれば、中小零細は復活し、庶民の可処分所得は増え、一気に日本経済も復活するでしょう。

懐にため込んでいる”越後屋(経団連)”と”悪代官(今の政権)”から庶民の金と生活を取り戻すには”越後屋”と組んでいる”悪代官”たちを1人でも多く、政・財・官界から追い出すことだと思います。勿論、越後屋さんには儲けて貰って応能分の税金は払って貰いましょう。

そして、嘘をつく財務省は解体。越後屋から**賄賂(献金)を貰う政党には選挙で”喝!”**👉



左から1年後輩の進(東大1年)、1年先輩の渡辺さん(同志社大3年)と純二(上智大3年)と僕(北大2年)石神井高校で…👉

## たかやんのプロフィール



本名たかむらともや  
東京青山生まれ。  
新宿区百人町では有名な超ワルガキ。  
西戸山中学時代は戸塚警察に手配されるも捕まらず、石神

井高校時代は杉並警察にお世話になり、北海道大学時代には北海道警察に迷惑をかけ、教員時代は暴走族の検問に引っかかり、五中1期生の猛と一緒に新座警察に捕まる(笑)詳しいことは3月に発売される「**先生の日**」を読んでください。(笑)

好きな言葉は「一生懸命」「経世済民」嫌いな言葉は「消費税」「財務省」「自民党」  
身長175、体重64、体脂肪率10%、B型。

現在は石神の自宅で小中高生と一緒に「たかやん塾」で学んでいる。教えると言うより、一緒に学ぶのが昔から好きで、そして、それが昔からの生きがい(笑)

写真は「市民と語る会」の姉弟。82歳になった姉、上田美小枝とのツーショット。👉

## 👤 ふざけるなよ！

「トマトが高い、キャベツも高い。我が家では暫く買えてない。」「国保料は毎回64000円」「介護保険料は毎回15700円」「固定資産税は27000円」どれだけ筆り取れば気が済むのさ。おまけにマンションの管理費21200円を大幅に値上げするって言うのだから”ふざけるな！”って言いたくなる。

勘弁してくれよ。トマトとキャベツが買えないくらい庶民は辛いのだよ。子育て世代には家のローンに教育ローンもあるのだ。いまギリギリの生活をしているのだ。

この30年の**自民党の経済愚策**が庶民を苦しめているのは間違いないが、何年も先の大規模修繕工事を予想しての管理費(修繕積立)の大幅値上げはマジ勘弁である。民主的に多数決で…では、生活が苦しい人に対する**配慮不足であり、人権侵害である**。(ある日の日記から…)

12月議会で人事院勧告による、市の職員市長・教育長そして議員のボーナスUPの改定が議案として提出されました。いつもは議員の報酬UPには「反対討論」するのですが、今回は賛成討論しました。”子育て世代の生活は苦しいのです。我が家も大変なんです。**円安で学費が本当に大変で、教育ローンも借りています**。トマトもキャベツも我が家は暫く買ってません。人事院勧告なんですから、気持ちよく平等に認めて欲しい。”僕は議場でそう言いました。

25年前の教員時代、年収は800万。冬のボーナスは100万円を超えていましたが、今は遠く及びません。教員時代は年令と共に給料は増えていきましたが、議員報酬は議長、副議長以外はみんな同じで月に40万円です。どんなに議会で発言しても、どんなに駅立ちで頑張っても、報酬は変わりません。この「議会報告」も自腹ですから、刷れば刷るほど貧乏になっていきます(笑)

ああ、それなのに、それなのに…世の中は値上げラッシュ！！ふざけるなよ財務省！ふざけるなよ経団連と自民党！！👤

## 👤 YouTube . . . .

この間「**手話で3分間スピーチ**」に挑戦する機会がありました。中途失聴者の「大空の会」に入りたての手話初心者の僕が3分も手話で話せる訳がありません。

僕は一週間毎日YouTubeで必死に勉強しました。隙間時間に指文字のトレーニングをして、面白そうなYouTubeを探してお風呂の中でも必死で手を動かしました。

でも、心配することはなかったのです。先生や仲間が「大丈夫だから」「安心して」と色々教えてくれたのです。

「あけましておめでとう！」「昔は中学校の教師でした。」「今は塾で小中高生と一緒に学んでいます。」「趣味はテニスとギターを弾いて歌うことです。」「そんな会話を3分間スピーチの前に教えてくれたのです。

どんな時代でも大切なのは「先生」そして「仲間」なんだと言うことを痛感しました。

そして、YouTubeで予習、復習することの大切さも…。YouTube僕もやるかな。(笑)



この写真は五中一期生の卒業式での僕です。新任のこの時を含め、21年間で9回、三年生の担任をしましたが、**呼名簿を見ながら名前を呼んだのはこれが最初で最後**でした。三年生(六年生)の担任は呼名簿を見ずに子ども達の顔を見ながら名前を呼べ！というのが僕の後輩達へのメッセージです。本気で一年間担任をやったら、子ども達の名前を間違えることなどあり得ないからです。受験が終わると次は卒業式。

この写真の僕のように呼名簿を見るような担任にはならないで下さいね。👤

